

# ちよっふの教育



No.81  
9/20  
令和2年(2020)

発行 調布市教育委員会 編集 教育部教育総務課 (刊行物番号 2020-74)  
調布市ホームページ <http://www.city.chofu.tokyo.jp/>

## 学校の新しい生活様式

市立小・中学校は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月から5月まで長期にわたり臨時休業としていましたが、6月から再開いたしました。この間、保護者の皆様方には多大なるご協力を頂きありがとうございました。再開に当たっては、学校が「3つの密（密閉、密集、密接）」となりやすい環境であることから、各小・中学校で様々な感染症対策に取り組んでいます。引き続き「調布市立学校における感染症予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症）※」を踏まえ、児童・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう、「3つの密」を避けるための「新しい生活様式」に対応した教育活動を進めて参ります。

※ガイドラインは各小・中学校ホームページの「調布市教育委員会からのお知らせ」に掲載しています。

問合せ/指導室☎481-7480 学務課☎481-7475

### オンライン学習の実施について

臨時休業中、各小・中学校は学校ホームページに学習課題を掲載するとともに、学校連絡日を設定するなど、家庭学習の充実を図りました。

さらに、教員が学習用の指導動画や補充学習用動画を作成し、動画配信によるオンライン学習の取組を進めるとともに、民間企業と連携し、学習支援ソフトを利用した取組も進めてきました。

学校再開後は、授業と家庭学習をこれまで以上に連動させていく必要があります。

そこで、学校では、授業や家庭学習において引き続き動画を活用するなど、新しい形の学習を進めています。調布市教育委員会においては、児童・生徒1人1台のタブレットを配布し、授業や家庭学習で活用できるようオンライン学習の環境整備に努めていきます。



オンライン授業に向けた教員の研修

### 安全・安心な給食を提供するための工夫

分散登校期間中（6月1日～6月13日）を目途として、配膳が簡易な形での給食提供を行いました。その後通常の配膳を再開していますが、手洗いを徹底し、全員同じ方向を向いて食べるなどの工夫をしています。



分散登校期間中に実施した配膳が簡易な形での給食提供



同じ方向を向いて給食を食べています

### オンラインによる「朝の会」や「保護者会」の実施

一部の学校では臨時休業中に試行的にオンラインによる朝の会を実施しました。

第三小学校では、臨時休業中の5月下旬にオンライン会議システムを活用した「オンライン朝の会」を全学級で実施しました。

朝の会には、8割近くの児童が参加し、参加できなかった児童には、担任が電話連絡をしてコミュニケーションを図りました。インターネット等の環境が整っていないご家庭もある中での取組でしたが、「現時点でできることをやる」という方針で取り組みました。

また、学校再開後の6月には、オンライン会議システムを活用した保護者会を実施するなど、新しい生活様式の中で、学校としてできることは何かを考え、工夫して実施しています。



オンラインによる保護者会

### ご家庭においても感染予防にご協力ください

#### ○手洗いを頻繁に行いましょう

外出した際や咳やくしゃみをした後、顔（目、鼻、口等）を触る前は石鹸を使って手を洗ってください。

#### ○咳エチケットを心掛けましょう

咳やくしゃみをする際はマスクやティッシュ等で口と鼻を覆うよう心掛けてください。

#### ○3つの密を避けましょう

換気の悪い密閉空間、多くの人が集まる密集空間、間近で会話や発声をする密接場所を避けてください。



石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約100万個
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約0.001% (数十個)
	2回繰り返しすすぐ	約0.0001% (数個)

(協力先: 感染症学雑誌, 00-496-500,2006 から作成)

### 安全・安心な授業を行うための工夫

6月からの学校再開に伴い、各小・中学校では、新型コロナウイルス感染防止のための様々な工夫をしています。

ソーシャルディスタンスを確保するために、教室内の座席の間隔を開け、水飲み場では、クラスごとに使用場所を分けたり、トイレ前や教室で列を作る際に線で区切って間隔をあけるなど、密接を避ける工夫をしています。



クラスごとに水飲み場の使用場所を分けています

図画工作の授業では、話し合い活動が行えるよう、机に透明の仕切りを作り、飛沫感染を防止する取組を行いました。

また、児童・生徒が使用した教具等にアルコール消毒をしたり、外国語活動や国語など発音指導が必要な場合は、マスクではなく、フェイスシールドを着用し、口の動きを見せたりする工夫も行っています。

引き続き、児童・生徒の健康・安全を第一に考えた教育活動を実施するとともに、児童・生徒自らが感染症防止について考え、行動できるように指導を継続していきます。



透明の仕切りを設置し飛沫感染を防止しています

# 魅力ある学校づくり

調布市教育委員会では、令和2年度からの2年間、国の指定を受け「魅力ある学校づくり調査研究事業」として「不登校未然防止」の事業に取り組んでいます。

調布市では、中学校第1学年における不登校生徒の出現率が高いことを課題の一つとして捉えており、この課題解決の取組として、小学校と中学校が連携し、児童・生徒の実態を把握するとともに、「居場所づくり（児童・生徒にとって落ち着ける場所の設定）」や「絆づくり（全ての児童・生徒が活躍し、違いが認め合える場面の設定）」の充実を図るとともに、一学校としての取組ではなく、市立全小・中学校が一体となって、不登校の未然防止に努めることが必要と考えています。

調布市教育委員会では、特に、「居場所づくり」や「絆づくり」の取組について、教員主導ではなく、児童・生徒が主体となって取り組むことができるよう、学校を支援しています。



問合せ／指導室 ☎481-7480

# 新教育委員の紹介

7月1日付けで教育委員会委員に細川真彦氏が任命されました。

委員 ほそかわ まさひこ 細川 真彦

任期 令和2年7月1日～令和6年6月30日



## 保護者と地域の視座から

「人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもの」  
そういう人が教育委員に任命されると、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に書いてありますが……。とても自分のこととは思えません。  
しかし文部科学省の資料には「教育行政のプロでは持ちにくい、それぞれの視点から、地域の課題を捉え……より一層民意を反映した教育行政を実現していく」「住民や保護者が期待する教育の在り方を議論し、政策を練り上げていく」とありました。

求められているのは、保護者と地域の視点のようです。  
それならば、昨年まで小中PTA会長を6年、PTA連合会の会長を4年務め、学習支援や子ども食堂に関わってきた私の経験が、少しはお役に立つのかもしれません。

学校現場の本音をすくい取り、多くの保護者の声を聞き、それを届ける。貧困と格差が広がる子どもと地域の課題を伝える。そこを原点に、対話を深めながら、魅力的で実りある取り組みが進められるように努力してまいります。



# わが校じまん

副校長先生に「わが校」の魅力を「じまん」していただきました。



## 一つの家族、染地小学校

染地小学校副校長 おがわ たかひろ 小川 孝裕

市内随一の小規模校、染地小は全校児童が213人。最大規模の上ノ原小の5分の1です。個人的なじまんですが、染地小と上ノ原小両方で副校長を経験しました。大規模・小規模それぞれに良いところがあることを実感しています。

染地小学校には知的障害の特別支援学級があります。運動会の色々な種目を、全学年通常学級も特別支援学級も一緒に行います。移動教室も2泊3日の行動を一緒にとります。日常的には縦割り班活動で一緒です。だれにも困っていること、頑張っていること、うれしいことがあり、それはみんな一緒であることを、子どもたちが一番知っています。

自分自身のことも、友達のこと、肯定的に受け入れることができ、家族のように仲の良い子供たちが通う染地小学校。一度お越しください。笑顔の子供たちが「こんにちは」と元気な挨拶でお迎えます。



縦割り班活動「青空給食」



令和2年度入学式  
左からたけのご学級、1年2組、1年1組

## 「受け継ぎ、引き継ぐ」神代中学校

神代中学校副校長 やま だ まさる 山田 勝

本校の一番のじまは、「当たり前のことを当たり前に行く」ことができることです。

数か月間「当たり前の日常」が奪われてから、本校も日常生活を取り戻すべく再開したところ。本校では、SDGs（世界を変えるための17の目標）達成に向けたESD（持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）の視点を取り入れた授業実践を通し、持続可能な社会の担い手となる「自ら学び考える」生徒の育成に取り組んでいます。今日も、900人近い生徒がこのような状況下でも今やるべきことにしっかり向き合い、取り組んでいます。2万人を超す卒業生が築き受け継いできた、「当たり前のことを当たり前に行く」という伝統が日常として生きていることと感じます。その伝統を受け継ぎ未来に引き継いでいく持続可能な「新しい当たり前」を作り出し繋げていく力が、神中生にはあります。



伝統の体育祭応援団  
3年生から後輩へ引き継ぎます



地域・卒業生と共に  
見守られて成長する神中生



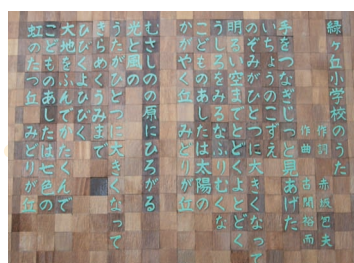
自転車登校時のヘルメット着用  
当たり前のルールをしっかり守る

# 緑ヶ丘小学校と古関裕而さん

緑ヶ丘小学校の校歌をご存知でしょうか。

作曲者はかの有名な古関裕而さんです。古関裕而さんは昭和の音楽史を代表する人物であり、現在NHKで放送されている朝の連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルでもあります。学校では楽譜の複写が大切に保管されています。

校歌は穏やかで、古関裕而さんの繊細で誠実な人柄がにじみ出てくるような優しいメロディーが紡がれています。



校歌  
体育館に掲示されている



廊下に展示されている  
校歌の楽譜

## 本を選ぶためのリストを ご活用ください

調布市立図書館  
公式キャラクター  
「じろ」



図書館では小・中学生向けにおすすめする本のリストを発行しています。  
リストは図書館ホームページでもご覧いただけますので、本選びの参考にしてください。  
また、「本の名前が分からない」「こういうテーマの本が読みたい」「〇年生向けの本を紹介してほしい」など、本選びに迷ったら、職員にお気軽にお尋ねください。

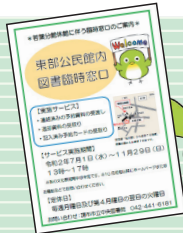
### ●発行しているリスト

- 「1年生にすすめる本※」「夏休みにすすめる本※」
  - 「中学生にすすめる本」「子どものほん」
  - 「読み聞かせにすすめる本-小学生向き-」
- ※は学校から児童へ配付しています。



問合せ/図書館 ☎441-6181

## 若葉分館休館に伴う 臨時窓口のご案内



若葉分館は館内の環境改善のために休館しています。  
そのため、東部公民館（若葉町1-29-21 2階）内に図書臨時窓口を開設しています。どうぞご利用ください。

**開設期間** 令和2年11月29日（日）まで

**開設時間** 東部公民館開館日の午前11時～午後5時

**臨時窓口で実施しているサービス**

- 連絡済みの予約資料のお渡し
- 返却資料の受取り
- 記入済みの予約カードの受取り

**定休日**

毎週月曜日、9月29日（火）、10月27日（火）、11月17日（火）  
※東部公民館の事業により休止する場合があります。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。

問合せ/図書館 ☎441-6181

## 令和2年度調布市教育シンポジウム

- **テーマ** 調布市の子どもの体力向上に向けて  
～新しい生活様式に取り組む中で～
- **日程** 令和3年3月6日（土）
- **会場** 調布市文化会館たづくり2階くすのきホール

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催内容の変更又は開催を中止する場合があります。

※詳細は後日、市ホームページに掲載します。

問合せ/指導室 ☎481-7480

## 教育委員会の開催状況

令和2年3月から令和2年8月までに、5回の定例会と6回の臨時会が開催されました。

### <主な案件>

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る教育委員会の主な対応について
  - 令和3～6年度使用調布市立中学校教科用図書の採択について
  - 令和3年度調布市立小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について
- 教育委員会定例会は原則として毎月第4金曜日の午前10時から教育会館3階にて開催しています。傍聴は開会15分前から先着で受け付けます。
  - 上記のほか、教育委員会の審議日程・案件・会議録、教育委員の活動報告、教育長交際費の支出状況などの教育委員会のごときは、市のホームページで公開しています。

問合せ/教育総務課 ☎481-7465

## 調布の文化財

### 【新指定】市指定文化財

こんしきんじほけきょうかいけつとも  
**紺紙金字法華経開結共**

深大寺本堂の本尊前に奉安されている本経典は、紺色に染めた料紙を継ぎ合せ、金粉を膠で溶いた「金泥」という顔料で界線を引き、経文を書写した装飾経で、『妙法蓮華経』8巻と、法華経の開結といわれる『無量義経』1巻、結結といわれる『観普賢経』1巻の全10巻から成ります。

各巻の奥書から、深大寺六十世自寂玄海が貞享5（1688）年から元禄2（1689）年にかけて書写したことが分かります。

江戸時代前期における深大寺の歴史だけでなく、調布市の近世史を考えるうえでも貴重な文化遺産として、3月31日に市指定有形文化財（典籍）に指定されました。



紺紙金字法華経

問合せ/郷土博物館 ☎481-7656

## 令和3年調布市成人式 （入替制）

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、内容は式典のみとし、2回に分けて実施する予定です（内容は同一です）。

### ●日時

- 令和3年1月11日（月・祝）
- 第1回：午後0時30分～午後1時10分（午後0時開場）
- 第2回：午後3時～午後3時40分（午後2時30分開場）

### ●会場

調布市グリーンホール大ホール

### ●参加回

- 以下のとおり、卒業された中学校、またはお住まいの住所の学区ごとに指定していますので、原則、指定の参加回にご参加ください。
- 第1回：調布中学校・神代中学校・第七中学校・第八中学校
  - 第2回：第三中学校・第四中学校・第五中学校・第六中学校



※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催内容の変更又は開催を中止する場合があります。

※詳細は、市ホームページをご確認ください。

問合せ/社会教育課 ☎481-7488

## 令和3～6年度に使用する調布市立中学校の教科用図書の採択

### 採択された教科書

教科	種目	発行者	書名
国語	国語	光村図書出版株式会社	国語
	書写	光村図書出版株式会社	中学書写
社会	地理的分野	株式会社帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	歴史的分野	東京書籍株式会社	新しい社会 歴史
	公民的分野	東京書籍株式会社	新しい社会 公民
	地図	株式会社帝国書院	中学校社会科地図
数学	数学	株式会社新興出版社啓林館	未来へひろがる数学
	理科	大日本図書株式会社	理科の世界
音楽	一般	株式会社教育芸術社	中学生の音楽
	器楽合奏	株式会社教育芸術社	中学生の器楽
美術	美術	日本文教出版株式会社	美術
	保健体育	東京書籍株式会社	新しい保健体育
技術・家庭	技術分野	東京書籍株式会社	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
	家庭分野	開隆堂出版株式会社	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
外国語	英語	株式会社三省堂	NEW CROWN
特別の教科道徳	道徳	光村図書出版株式会社	中学道徳 きみがいちばんひかるとき

# 就学援助申請受付中

今からでも  
申請できます

## ～経済的に困りの方へ教育費の一部を援助します～

教育委員会では、児童・生徒が学校でひとしく勉強できるように、経済的に困りの保護者に対して、給食費や学用品費などの学校で必要とする費用の一部を援助しています。

対象は、調布市に居住し、公立小・中学校、義務教育学校または中等教育学校（前期課程）に在籍する児童・生徒の保護者で、所定の認定要件に該当する方です。申請内容を審査して決定します。

まだご申請していない方でご希望される場合は、お気軽に学務課へご相談ください。



受付期間は？

令和3年2月末まで随時受付しています。  
受付けた月の翌月分から支給対象となりますので、お早めに申請してください。



認定になる人は？

児童扶養手当を受給している方や市民税が非課税の方など、従来の要件に加え、**今年度は新型コロナウイルス感染症の影響等により、次の要件に該当する方も申請することができます。**申請希望の方は、必要書類等を学務課へお問合わせください。

- 生活福祉資金の特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を受けた方
  - 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が激減し、家計が急変し経済的に困りの方で、減少後の所得が年間換算で基準額未満の方
- その他の認定要件もありますので、お知らせまたは申請書をご確認ください。



申請方法は？

申請書は、4月上旬に各学校から全児童・生徒の保護者へ配付しています。お手元がない場合は、学務課または学校で受け取るか、市ホームページからダウンロードすることも可能です。

申請書に必要書類を添えて、学務課へ持参または郵送にて提出してください。



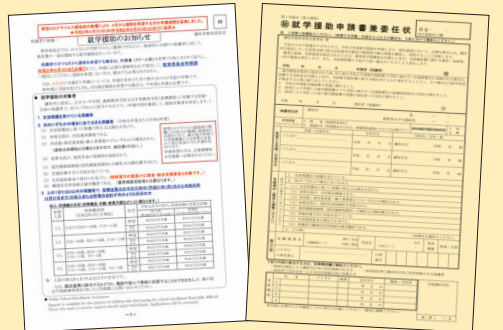
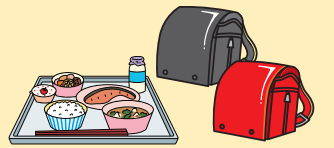
就学援助が認定された方は

### 次の援助が受けられます

給食費・学用品費・通学用品費・校外活動費・新入学学用品費・新入学準備金・卒業記念品費・移動教室費・修学旅行費・体育実技用具費・通学費・医療費  
※学年や認定月により受けられる援助の内容や支給金額が異なります。詳細は、お知らせをご確認ください。

【支給金額の例（年額）】

- 小学校6年生 約15万円
- 中学校3年生 約16万円



（左）お知らせ（右）申請書  
※市ホームページからダウンロードできます

令和3年4月に小学校入学予定のお子さまがいる保護者の方へ

## 就学援助新入学準備金申請 受付開始

就学援助の認定基準に該当する方に、入学前の2月に新入学準備金を支給します。

お知らせと申請書は、9月に対象者へ送付する就学時健康診断通知書に同封します。

ご希望の方は、学務課へご申請ください。

- 支給金額 新入学準備金 54,060円
- 提出期限 令和2年12月28日（月）まで
- 申請方法 申請書に必要書類を添えて、学務課へ持参または郵送にて提出してください。

中学校新入学準備金は、小学校6年生の児童の保護者で1月に就学援助に認定されている方に支給します。

- 支給金額 63,500円
- 支給時期 1月末頃

問合せ／学務課 ☎481-7473

## 教育相談所のご案内

### 令和3年4月に小学校入学予定のお子さまがいる保護者の方へ

調布市立小学校に設置されている特別支援学級・校内通級教室・通級指導学級への入級や都立特別支援学校への入学には、「就学相談」のお申込みが必要です。「就学相談」では発達状況に応じて特別な支援が必要となる小学校入学予定のお子さまについて、相談員が保護者の方のご意見やご希望を伺います。お子さまの成長のために必要な支援について、相談員との面接や幼稚園・保育園での様子の観察、就学体験会等を経て検討させていただきます。

- 申込期間 令和2年11月中旬頃まで
- 申込 教育相談所 ☎481-7634

## 学校に行きづらい子どもの 保護者の集い

学校に行きづらいお子さまの保護者の方が、ひとりで悩み孤立することを防ぐため、「ひとりで悩まないで」をテーマに保護者の方を対象とした集いを開催しています。※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、実施時間の変更や予約制とさせていただきます。詳細は、市ホームページをご確認ください。

- 日時 ①令和2年度第2回（要予約）  
令和2年10月9日（金）午前10時30分から正午まで  
②土曜日回  
令和2年11月21日（土）午前10時から正午まで  
③令和2年度第3回  
令和3年3月15日（月）午後2時から午後4時まで
- 場所 調布市教育会館3階 301研修室
- 講師 松尾 直博氏（東京学芸大学教育学部教育心理学講座 教授）
- 問合せ 指導室教育支援係 ☎481-7585

